

市議員 和田直也 市政報告 & 岐阜の未来を考える cafe♪

みんなの知恵を集め、想いを繋げ、岐阜の未来を考える秋にしましょう「みんなの森ぎふメディアコスモス」でお待ちしています。

Vol.52

OCT & NOV 2018 - 秋号 2
ぎちんと市政＆議会報告 (052号)

11/16 金 16:30-17:30
つながるスタジオ

12/16 日 16:30-17:30
かんがえるスタジオ

写真：岐阜市議会 本会議 質問



定例開催のイベント紹介 (参加大歓迎)

- * 岐阜の未来を考える cafe♪ (メディコス) 上記の通り
- * 朝を歩こう会 (毎月第4土曜朝7時・本荘神社前)
- * まちなか市政＆議会報告 (毎朝7時～8時半)
(JR 岐阜駅～西岐阜駅～名鉄岐阜駅～柳ヶ瀬周辺)



「広場」があっても良いではないでしょうか。中心市街地活性化を語る際、人が集う広場の意義を今一度見つめ直して施策立案・具体化したいと思います。以前から重点施策に掲げるトラジットモールもまたその一つです。ところで、岐阜市は国際コンベンション・シティの第一次指定を受け、観光コンベンション協会が設立されているものの、MICEは、その競争相手がいきなりシンガポールや上海とくるから、宇都宮市も同様に、岐阜市としても相当に厳しいのが現実と思われると思います。それでもイタリアのフィレンツェやオーストリアのウィーン等、芸術

文化で世界をリードしている都市と長年の姉妹都市提携を結ぶ岐阜市としては、ぜひ現状維持に満足せず、未来志向で国際競争の中に飛び込む気質を盛り上げていくことが常に大切ではないかと思っています。引き続き人口減少時代の都市創造「まち・ひと・しごと」の創生に具体策を提起していきたいと考えています。SNS等を通じてのご意見お待ちしております。

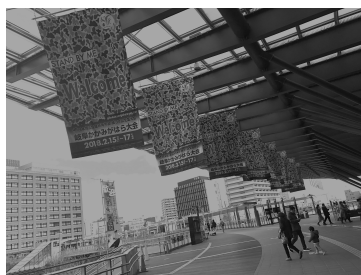
▼ 岐阜市議会議員 和田直也

'80年生まれ、岐阜幼稚園、木之本(現 徹明さくら小)、本荘中、米国 Saratoga H.S.、県岐阜商国際科、立命館大、同大院修了(法学修士) 平成18年(株)HAテレコム 兼 再生日本(梶原知事秘書)勤務後 平成19年の統一地方選で 初当選、現在3期目。
党派：自民党



◆「ヒト」と「情報」が集まる「MICE」創造の都市へ！
表 面続き…の相談を受け、駅から柳ヶ瀬にかけて「かかみがはら」と記されたフラッグを大々的に掲げる調整を担当しました。日本商工会議所の全国大会を誘致したけれども、会場がメモリアルセンターなため、訪れたお客様へ「各務原として歓迎したい」との相談でした。結果、岐阜駅から柳ヶ瀬まで見事に「よつこそ各務原」とのフラッグが掲げられ、その統一感に圧巻したものです。が、岐阜市の玄関口なのに各務原？のご意見も頂きました。しかし人口減時代において、私は日頃よ

り基幹産業や経済圏を市町村単位で完結させるのには限界があると考えており、むしろ連携によって岐阜市の強みを活かす方向に舵を切るのが賢明であると発信しています。よく伺つて意見に「岐阜市中、心部にビジネスホテルはあるが大規模な会議や集会可能なシティホテルがない」と伺います。また、「高島屋に以前あったバラの広場はいまこそ必要」との意見も伺います。そうです。まちのホットスポット(熱源)の要素は、かつての「買い物」空間から「情報交流」空間へ確実にシフトしているのです。今後、既存



岐阜駅前から柳ヶ瀬一帯に掲げられた「Welcome 岐阜かかみがはら」大会旗

の宿泊施設のハブ機能を活かし、周辺市町の基幹産業と連携、積極的に会議や集会等の誘致に力を注ぎながら「ヒト」と「情報」が集まる岐阜市へ都市創造していくことが求められていると考えています。と同時に都心居住の施策でも、歩いて過ごせる空間に憩い・くつろぎの「マチニワ(都心